

政府・メディアによるコロナ煽りから目覚めよう！

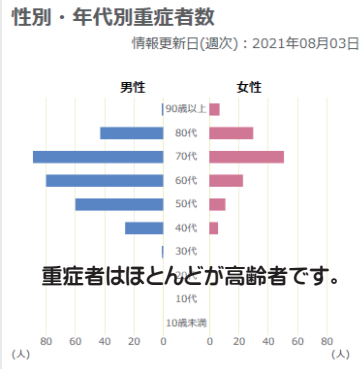
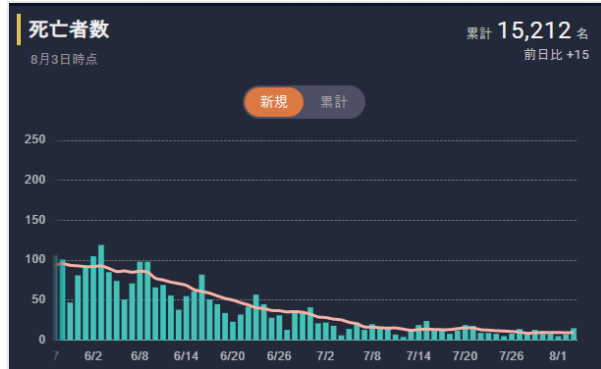
コロナ、ワクチン詐欺の真実



マスクに感染予防効果があるというエビデンスは存在しません。

『感染者、患者数激増で危機的状況』という報道は真っ赤なウソです。

ウイルスは自らの命を永らえようと、変異を繰り返すたびに感染力を強めると同時に弱毒化します。大切なのは死者数、重症者数であり、現在のコロナは通常の風邪かそれ以下の状態にまで落ち着いています。



東京都の新型コロナ死亡者数

	死亡者数	1日平均
2021年1月	477人	15.3人
2月	452人	16.1人
3月	200人	6.4人
4月	144人	4.8人
5月	178人	5.7人
6月	114人	3.8人
7月27日時点	30人	1.1人

『東京都新型コロナウイルス感染症対策サイト』より

確実に減少しつつけるコロナ死亡者数

この数字はコロナによって亡くなられた人の数ではありません。亡くなられた人でコロナ感染していた人の数でもありません。全死亡者の中でPCR検査陽性だった人の総数です。

PCR検査は、喉や鼻にウイルスが五個程度あるだけで陽性となります。インフルエンザが発症した人のみを患者とするのとは大きく異なり、これが“無症状感染者”を大量に作り出す要因です。

PCR検査はまったく当てにならないおみくじのようなものです。この検査をやり続ける限り、この騒動は永遠に終わりません。

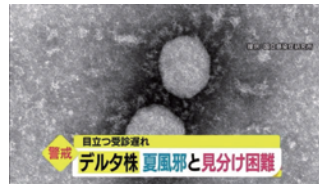
徳島大学 大橋眞名誉教授



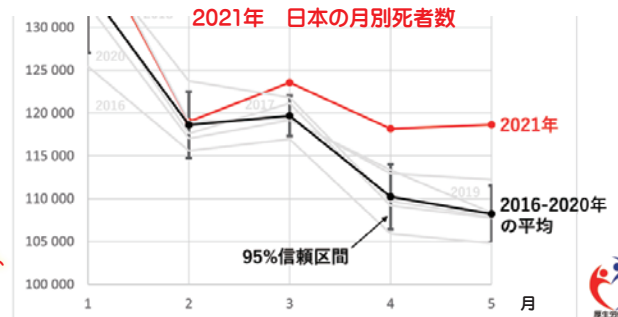
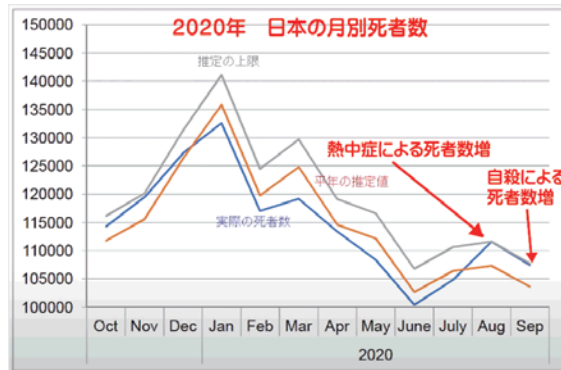
PCR検査はその操作方法によって100%陰性にも100%陽性にもすることが可能です。



大阪市立大学 井上正康名誉教授



メディア得意の煽り報道
厚労省のホームページには、コロナはウイルス性の風邪の一種と明記されています。



厚生労働省 人口動態統計データより

2020年は、新型コロナウイルスの流行により他の感染症の発生が抑えられ、過重なコロナ対策による自殺、マスク着用による熱中症による死者数増を含めても年間の死者数は前年より9373人減り、11年振りの減少となりました。

今年2021年は、ワクチン接種が本格的に始まった3月から死者数が急激に増加しています。

ワクチン接種後の死亡者数

919人

コロナワクチン (7/30時点、5ヵ月半、詳細判定まだ)

年	接種者数	死亡者数	死亡率	副反応数
2021	46250210人	919人	0.001182%	20105人
	77726929回			
		(5.6人/日)		(重篤 3338人)

インフルエンザワクチン

年	接種者数	死亡者数	死亡率	副反応数
2019	56500000人	5人	0.000009%	277人
2018	52510000人	3人	0.000006%	211人
2017	49180000人	10人	0.000020%	250人
2016	52850000人	6人	0.000011%	250人
2015	51440000人	4人	0.000008%	293人
2014	52380000人	11人	0.000021%	244人

これは医師が任意で報告した数であり、実数はこの数倍から数十倍と推定されます。 7月30日現在 死亡率: 56~207倍 副反応数: 69~95倍

2021年3、4、5月の実際の死者数は、信頼区間の上限を大きく越えています。

3月: 1,531人 4月: 4,162人 5月: 7,112人 (平均値と比較した場合、さらに人数は多くなります)



亡くなられた方に心よりお悔やみ申し上げます。この犠牲は決して無駄にはいたしません。

「エセ・コロナ禍の真実」

真実を知り、伝えよう！

この真実を多くの人に知らせてください！
このチラシのアドレスです。



https://yogananda.cc/report/2021_8

ヨガナダ (酒井伸雄) <https://yogananda.cc>



煽り報道、感染者数のごまかし、科学的根拠のないマスク着用、感染対策、自粛の強要でコロナを過剰に恐れさせ、ワクチン接種が唯一の救いと多くの人が信じ込まされています。

大切な命、自分の命は自分で守りましょう！